



# 「GFP 海外マーケット セミナー from 沖縄」を オンラインで開催しました

自社ブランドの日本産商品も持ち、日本食の伝統的なレシピを再現するのに欠かせない食材の販売を行うことで、輸出拡大につなげている。

①「JFC International」  
(米国において日本産品を取り扱う  
日系の食品輸入商社) 渡井氏



島袋総務調整官挨拶

令和3年11月5日に、「海外マーケットにおける食品ニーズ・日本産品の輸出可能性」をテーマとしたオンラインセミナーを開催しました。  
購買力の高い海外現地バイヤー等のマーケット有識者や知見豊富な地域商社を講師としてお迎えし、海外でのニーズ、日本産品 / 沖縄産品の輸出の取組や今後の輸出拡大の可能性等について講演いただきました。講演の主な内容は以下です。

②「すし蘭」  
(サンフランシスコの寿司店) 当銘氏

日本食の基本や伝統を重んじたメニューの提供で高評価を得ており、沖縄は健康長寿の地域としての訴求が効果的である。

③「味珍味」  
(香港の食品専門商社) Dennis氏

沖縄県産の黒糖や塩、ゴーヤやパインアップル等の農産品を取扱っており、主に現地のスーパーマーケットにてPR販売を行っている。

④「萌す」(青果物・水産物・加工品等、  
沖縄産品をはじめ、各地の産品を  
幅広く取扱う沖縄の地域商社) 後藤氏

シンガポールや台湾、香港、タイを中心とした輸出に取り組んでいる。

講演いただいた方々とセミナー参加者間での意見交換が行われるなど、充実した内容となり、オンラインの総視聴者数771人と多数の方々にご視聴いただきました。

沖縄総合事務局では、今後とも輸出促進に繋がる各種取組を行ってまいります。

※GFP(ジーエフピー)は、農林水産省が推進する日本の農林水産物食品の輸出プロジェクト。

お問合せ先

農林水産部 食料産業課

☎098-866-1673



「萌す」後藤氏の現地講演



「味珍味」Dennis氏のオンライン講演



「すし蘭」当銘氏のオンライン講演